ピラクロニル・ピリミノバックメチル・フェンキノトリオン剤

エンペラー

(豆つぶ250/ジャンボ)

成分: ピラクロニル··········8.0% (豆つぶ), 8.0% (ジャンボ) ピリミノバックメチル···3.0% (豆つぶ), 3.0% (ジャンボ) フェンキノトリオン···12.0% (豆つぶ), 12.0% (ジャンボ)

取扱メーカー: クミカ

原体メーカー:

協友、クミカ、クミカ

性状: 淡褐色粒状 粒径3~8mm(豆つぶ) 淡褐色粒状 水溶性パック入り1パック25g(ジャンボ)

毒性:普通物消防法:——

【品目特性】…………

〈共通〉

- ●新規除草剤フェンキノトリオンを配合した3成分の混合剤である。
- / ビエ, ホタルイ, コナギ, ミズアオイ, オモ ダカなど高い効果を示す。
- スルホニルウレア剤に感受性が低下した雑草に対しても安定した効果を示す。
- ●移植時~ノビエ3葉期(直播栽培は稲出芽揃~ ノビエ3葉期)に使用できる。
- ●フェンキノトリオンは、既存の HPPD 剤感受性の飼料米品種等への安全性も確認されている。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一 覧表」を参照。

【使用上のポイント】 …… 〈共通〉

- ●共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。
- ●雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの3葉期までに、時期を失しないように散布す
- ●多年生雑草は生育段階によって効果にフレが出るので、必ず適期に散布する。

雑草名	散布適期				
椎早石	豆つぶ	ジャンボ			
ホタルイ	3葉期まで				
ヘラオモダカ	4葉期まで				
ウリカワ	3葉期まで				
ミズガヤツリ	5葉期まで				
クログワイ					
オモダカ	発生始期まで				
コウキヤガラ	九工州初ま				
シズイ					
ヒルムシロ	発生期まで				
セリ	再生期まで				
アオミドロ・藻					
類による表層は	発生前まで				
く離					

●オモダカ,クログワイ,コウキヤガラ,シズイは発生期間が長く,遅い発生のものまでは十分な効果を示さないので,必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

〈豆つぶ〉

- ●湛水散布または湛水周縁散布に当っては、やや 深めの湛水状態 (水深5~6cm) にして水の出入 りを止める。
- ●湛水散布の場合は田面に散布し、また、湛水周 縁散布の場合は、水田周縁部に沿って帯状に散布 する。
- ●水口施用の場合はあらかじめ1~2cm 程度水深を確保した状態で、入水時に水口に施用し、流入水とともに水田全面に拡散させ、施用後田面水が通常の湛水状態(湛水深3~5cm)に達したときに必ず水を止め、田面水があふれ出ないよう注意する。
- ●水口に対して風速5m/s を超える向かい風が吹いている場合は、拡散が不十分になるおそれがあるため水口施用をさける。
- ●吸湿性があるので、散布時に降雨の場合には濡

れないように注意して散布する。濡れた手で扱わない。開封後は早めに使用する。

〈ジャンボ〉

- ●散布の際は、やや深めの湛水状態(水深5~6 cm)にして水の出入りを止める。
- ●小包装 (パック) のまま10 a 当り10個の割合で 水田に均等に投げ入れる。
- ●パックに使用しているフィルムは水溶性なので、濡れた手で作業したり、降雨で破袋することがないように注意する。

- ●共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 薬効・薬 害等の注意を参照。
- ●散布後の数日間に著しい高温が続く場合,初期 生育が抑制されることがあるが,一過性のもので 次第に回復し,その後の生育に対する影響は認め られていない。
- ●適用作物(水稲)への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- ●適用外作物(いぐさ,れんこん,せり,くわい)の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- ●直播水稲に使用する場合,以下の点に注意する。
 - ○発芽直後の稲に対して薬害を生じるおそれが あるので、稲の出芽が揃わない場合は稲の出芽 期以降に散布する。
 - ○稲の根が露出した条件では薬害を生じるおそれがあるので使用をさける。
 - ○除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生する おそれがあるので、水持ちの安定した後に散布 する。

〈豆つぶ〉

●藻類・表層はく離などの水面浮遊物が多い場合は、拡散が不十分になるおそれがあるため周縁散布または水口施用をさけ、本田内で水田全面に散布する。

- ●藻類に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛 散、流入しないよう注意して使用する。
- ●散布後は水管理に注意する。
- ●散布器具及び容器の洗浄水は,河川等に流さない。
- ●空容器,空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

〈豆つぶ〉

- ●眼に対して強い刺激性があるので、散布の際は 保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意 する。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、 眼科医の手当を受ける。
- ●使用後は洗眼する。
- ●皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着 しないよう注意する。付着した場合には直ちに石 けんでよく洗い落とす。
- ●カブレやすい体質の人は取扱いに十分注意する。
- ●無人航空機散布の際は、共通注意事項の2.空中散布及び無人航空機(無人ヘリコプター等)による散布・滴下に関する注意事項を参照。 〈ジャンボ〉
- ●濡れた手で触らない。
- ●水溶性フィルム包装が破袋した場合は以下の点 に注意する。
 - ○眼に対して強い刺激性があるので眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
 - ○皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意する。付着した場合には直ち に石けんでよく洗い落とす。
 - ○カブレやすい体質の人は取扱いに十分注意する。

〈豆つぶ〉



①エンペラー豆つぶ250

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ オーログヤヤ カーロウキヤ アオミドロ・ 薬類による 表層はく離	移植直後〜 ノビエ3葉期 但し, 移植後30日まで	250g	湛水散布, 湛水周縁散布, 水口施用又は 無人航空機によ る散布	1回※
直播水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による 表層はく離	稲出芽揃期〜 ノビエ3葉期 但し, 収穫75日前まで		湛水散布又は 無人航空機によ る散布	

※ピラクロニルを含む農薬の総使用回数 : 2回以内 ※ピリミノバックメチルを含む農薬の総使用回数 : 2回以内 ※フェンキノトリオンを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

②エンペラージャンボ

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモシロ セリ オ エグワイ コウキヤグワイ コウキイ アオミドロ・薬類による 表層はく離	移植直後〜 ノビエ3葉期 但し, 移植後30日まで	小包装 (パック) 10個 (250g)	水田に小包装 (パック) のま ま投げ入れる。	1回※
直播水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による 表層はく離	稲出芽揃期〜 ノビエ3葉期 但し, 収穫75日前まで			

※ピラクロニルを含む農薬の総使用回数 : 2回以内 ※ピリミノバックメチルを含む農薬の総使用回数 : 2回以内 ※フェンキノトリオンを含む農薬の総使用回数 : 2回以内